

令和 5 年度野田市健康スポーツ文化都市宣言記念事業
シネマクラブのだ・名画を上映する会 映画会のお知らせ
森田恵子監督追悼ドキュメンタリー映画上映会

『旅する映写機』(2013年) 監督・撮影・編集:森田恵子

※地方の小さな映画館 11館も紹介されます。映画館を守る面白い支配人たちが登場。

『小さな庭の大きな宇宙』(2023年) 監督・編集:榊祐人・撮影:森田恵子

※小さな庭、恵子はあばあは、小さな国の小さな家に、小さな庭のあるところに一人暮らしています。愛情も持って育て日々の観察をしました。草花の発芽・成長・結実の瞬間に何度も遭遇しやがてこう思うようになりました。「アメリカにいる孫のために映画を作りたい」植物や草木の成長を通じて、孫に伝えたい、たいせつな命の話。



作品解説: 森田恵子監督は小さな映画館を愛して、映画にまつわる三部作『小さな町の小さな映画館』(2011)、『旅する映写機』(2013)、『まわる映写機 めぐる人生』(2018)などを作った。森田恵子さんが次に作りたかった作品が小さな自宅庭に咲く愛すべき草花たちの物語だった。途中、病気になってしまい、撮影、編集もままならず、託され、その想いを受けついたのが榊祐人監督でした。森田さんは『小さな庭の大きな宇宙』の完成を見ないままに旅立った。

日 時 2023年11月23日(木祝) ①12時~『旅する映写機』(105分)

②14時~『小さな庭の大きな宇宙』(108分)

※『小さな庭の大きな宇宙』上映後、榊祐人監督のお話を予定しています

場 所 野田市中央公民館講堂(東武アーバンパークライン愛宕駅下車徒歩15分)

会 費 2本で大人1000円 高校生以下500円 定員50人 連絡先(080-3008-2269山崎)

主 催 シネマクラブのだ・名画を上映する会 ホームページも御覧ください



〈森田恵子監督プロフィール〉

1952年埼玉県生まれ。

日本リクルートセンター(現在の株式会社リクルート)の映像製作部門にて、製作デスクを担当。1990年よりフリーで現場復帰。働く女性や専業主婦6人にインタビューしたドキュメンタリー作品『あなたの肩書はなんですか?』で初監督。2011年に撮影した、北海道・浦河町にある大黒座を題材とした『小さな町の小さな映画館』を皮切りに、映画にまつわる三部作の製作をスタート。全国の映画館と働く人々を追った『旅する映写機』(2013年)に続き、完結編として『まわる映写機 めぐる人生』(2018年)を完成させる。他の監督作に『元気と元気のひびき合う旅』、『ことばの海へ』、『姫と王子たち 0歳から100歳まで』がある。2021年4月22日に大宮の日赤病院で亡くなる。享年68歳。

※『小さな町の小さな映画館』は2012年3月に野田市中央公民館講堂にて、この年の野田市文化祭参加作品として「シネマクラブのだ」主催で上映しています。森田監督もお招きして上映後、“街には小さな映画館は必要です”と熱く語る。小さな映画館を映写機を大事に大事に守る人たちをこよなく愛した森田さん、人見知り、恥ずかしがりやで、素敵な笑顔が忘れられません。

〈映像記録者・森田恵子の日々抄 春の海 ひねもすのたり のたりかな〉ブログ公開しています

「目肥え」という言葉があるそうです。目をかけて、気にかけて、様子を見て、大切にしていあげたら、それが肥料になるという意味だそうで、この言葉を忘れないように! と思っています。

2011.11.17 『小さな町の小さな映画館』の上映情報より

都内の街路樹に水遣りをしている人がいました。そうだよねえ~! 街路樹だってお水を上げなくちゃ! おじいさんに声を掛けて写真を撮らせていただきました。延々と続く街路樹にお水を上げる作業を、この寒さの中で、おじいさんは続けるのでしょうか。いろいろな方々に助けられて私たちは暮らしているのですね。

2011.12.23 寒波と乾燥と [小心翼翼]より

ある劇場で、若い青年に「ドキュメンタリーというから、もっと訴えるものがあるのかと思っていましたが、何も起こらないのですね」と、声を掛けられたこともあります。

2012.02.28 今日是一日部屋の中で [小心翼翼]より

誰から聞いたのか忘れてしまったのです。が、うちのおばあちゃんは、毎日のようにお風呂に入る時に、「ありがたい! ありがたい!」と言っていた。お風呂に入れば疲れが取れるし、暖かい布団で安心して眠れるなんて、なんとありがたいことか、と手を合わせていたそうです。そういう感謝を忘れずに、誰もが「ありがとう!」と一日終わられる社会になりますように! と、願っています。

2013.01.01 静かなお正月 [小心翼翼]より

懸命に生きている植物や動物に比べたら、人間の暮らしや生き方は複雑すぎるかもしれません。今日も電車の中で倒れるように寝ている高校生や、怒ったような顔をしている若い女性やイライラしている男性を見ました。小学生でさえ空席に座れずため息を付いていました…。

2014.07.11 朝顔の生命力 [庭の植物たち]より

「小さな庭の大きな宇宙」。小さな庭、恵子ばあばあは、小さな国の小さな家に、小さな庭のある冬の庭に一人暮らしています。ラカンマキの下の1㎡四方の小さなスペースは私の宝物です。冬は何もなかった庭に岩やつで、えびねらん、イカリソウ、ニリンソウ、カタクリ、ひめうらしまそう、キバナカタクリ、クロユリ、ホウチャクソウ、フタリスズカ…。土はなかったのでしょうか 土はどこから 土はどうやって生まれたの 地球が生まれたのはいつ? 疲れた体で 2021.2.9以後書かれた製作ノートより